

表

<p style="text-align: center;">不 動 産 り 災 申 告 書</p> <p>年 月 日に 番地 において発生した火災によつて り災したので申告します。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>高山市消防長</p> <p style="text-align: right;">申告者 住 所 氏 名</p>						
り災物件の所在地		番地				
り災物件と申告者との関係		所有者		管理者		代表者
り 災 前 の 建 物 詳 細						
建物用途	建築・購入 年月	構造	屋根	外壁	階数	延面積 (坪・m <sup>2</sup> )
	年 月	造			階	
建 築 又 は 購 入 金 額						
1坪当たりの金額(円)			建築時価格(円)			
建 築 後 の 経 過						
修 繕	年 月	修 繕 し た 箇 所			要した金額(円)	
	年 月					
増 築 改 築	年 月	増 改 築 の 概 要			要した金額(円)	
	年 月					
建 物 ・ 収 容 物 以 外 の り 災 状 況						
種 別	塀 の 類	庭 木 の 類				
り 災 の 別	焼 / 消 / 爆	焼 / 消 / 爆	焼 / 消 / 爆	焼 / 消 / 爆	焼 / 消 / 爆	焼 / 消 / 爆
数 量	m	本				
経 過 年 数	年	年				
火 災 保 険 の 契 約						
被保険物件	契 約 会 社 名	契 約 年 月 日	保 険 金 額 (円)	摘 要		

備考1 この申告書は、消防法第34条によつて提出を求めるもので提出しない場合又は虚偽の申告をした場合は、消防法第44条によつて処罰されることがあります。

2 この申告書は、なるべく4日以内に提出するようにしてください。

## 不動産り災申告書記載要領

- 1 「申告者」の欄は、建物の所有者住所、氏名を記入してください。
- 2 「り災物件と申告者との関係」の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。
- 3 「り災前の建物詳細」は、下記の例を参考に記入してください。
 

例) 建物用途	⇒住宅・車庫・倉庫・事務所
建築・購入年月	⇒建築年月又は購入年月を記入
構造	⇒木造・鉄骨造・鉄筋コンクリート造
屋根	⇒日本瓦・スレート葺き・亜鉛鉄板葺き
外壁	⇒サイディングボード張り・モルタル塗り
階数	⇒平屋建て・2階建て
延べ面積（坪・㎡）	⇒30坪又は99㎡
1坪当たりの金額（円）	⇒建物を建築又は購入した時の坪単価
建築時価格（円）	⇒建物を建築又は購入した時の総金額（土地購入金額除く）
- 4 「建築後の経過」は、建物を取得してから、規模の大きな建物の修繕、改築又は増築があった場合に記入をしてください。

例)

建 築 後 の 経 過			
修 繕	年 月	修 繕 し た 箇 所	要 した 金 額 (円)
	平成 2年11月	台所、風呂、トイレをリフォーム	1,500,000
増 築 改 築	年 月	増 改 築 の 概 要	要 した 金 額 (円)
	昭和 63年5月	玄関部分 2坪	3,500,000

- 5 (1) 「建物・収容物以外のり災状況」は、塀や庭木等がり災した場合に記入してください。  
 (2) 「り災の別」の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。  
 焼（焼き損害）：火災によって焼けた物及び熱によって破損した物等の損害  
 消（消火損害）：消火活動によって受けた水損、破損、汚損等の損害  
 爆（爆発損害）：爆発現象の破壊作用により受けた損害
- 6 「火災保険の契約」は、火災保険の加入が複数ある場合は全て記入して下さい。
- 7 この申告書でわからないことがありましたら、下記の消防署までご連絡ください。
 

・高山市消防本部予防課	電話 0577-32-3027
・高山消防署_____分署・出張所	電話 _____